

安全・安心な市民生活を応援 八街市消費生活センター

迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を



出火することも！
電気コードの取り扱いに注意

★相談事例

リビングで使用していた延長コードがソファの下敷きになっていたので、半断線となり発熱して出火した。

＜相談員のアドバイス＞

電気製品の電気コードが傷ついた状態で使用を続けると異常発熱や発火の原因となるおそれがあります。ふだんの何気ない使い方が思わぬ火災につながる可能性があります。電気コードが家具などの下敷きになっていないか、折れ曲がったり挟まったりして傷ついていないかを確認しましょう。

コードの部分をつまみ引っ張ると内部で断線するおそれがあります。差し込みプラグをコンセントから抜くときは、コードではなくプラグ本体を持って抜きましょう。また、電気コードを束ねたり、ねじれた状態で使用しないようにしましょう。

※「相談員のアドバイス」は、相談事例のほかに、類似した相談のアドバイスも掲載しています。

「消費生活センター」のよくある質問
【Q1】どのような内容を相談できますか？
（A1）「商品やサービスの契約で事業者とトラブルになった」「製品を使ってケガをした」など消費生活に関する消費者と事業者間のトラブルについて相談できます。消費生活相談員が、事業者との自主交渉の方法や具体的な解決策などを助言します。場合によっては交渉の手伝い（あつせん）をすることも可能です。

【Q2】事前に準備しておく
とよいものはありますか？
（A2）契約書などの関係書類やトラブルに至った状況のメモ、トラブルが起きた物の写真などを用意しておくことスムーズに相談できます。

【Q3】料金はかかりますか？
また、秘密は守られますか？
（A3）相談は無料ですが、電話での相談には通話料がかかります。消費生活相談員には守秘義務がありますので安心してご相談ください。

☎ 443・1405

まちのわだい

千葉工业大学と包括連携協定を結ぶ

八街市と千葉工业大学は11月7日(木)に、教育や文化振興などの包括的な連携に関する協定を結びました。

教育委員会では、近い将来八街市を支える人材づくり推進のため、さまざまな施策を展開しています。グローバル人材の育成やICT教育を柱とし、大学や企業との連携を積極的に行い、時代の変化に対応した教育を推進します。

今後は、市内小中学校と千葉工业大学との間でICT教育やプログラミング教育の分野での授業連携、ロボット・宇宙研究などの先端技術や理数系科目の遠隔授業を行っていきます。さらには、教育分野にとどまらず、街づくりや地域経済活性化に向けての連携も図っていきます。

「子ども・若者育成支援強調月間」 啓発活動を実施

11月5日(火)、イオン八街店・JR八街駅・JR榎戸駅前で、教育長はじめ市社会教育委員、更生保護女性会、八街BBS会などの皆さんが、「子ども・若者育成支援強調月間」に合わせて青少年の健全育成を呼びかけました。



第36回八街市ソフトボール大会

11月10日(日)、市営北部グラウンドなどを会場に第36回八街市ソフトボール大会が行われました。

14チームが熱戦を繰り広げましたが、台風や大雨による影響で、決勝戦の試合を行うことができず、一区と四木区の2チームが優勝しました。



一区



四木区

宝くじの助成金で机など コミュニティ活動備品を購入

八街市榎戸区会では、榎戸公民館を今まで以上に利用しやすい環境に整え、地域コミュニティの促進及び醸成につなげるため、一般財団法人自治総合センターが実施している宝くじの社会貢献広報事業の助成金を活用し、机、イス、収納台車、ホワイトボード、キャビネット、テーブル、ソファ、パンフレットスタンド、パーティションなどを購入しました。



市民協働推進課

☎ 312-1140

防災行政無線が聞こえにくいときにご利用ください

フリーダイヤルサービス

防災行政無線で放送した内容が聞けます。

☎ 0120-609-119

やちまたメール配信サービス

防災・気象情報、防犯情報、各種講座・イベント情報などを電子メールで配信します。

登録する方法は、QRコードを読み取ってください。

